

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
放課後等デイサービス ビリーヴ		2025年 1月 31日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		必要な物を必要な時に出し、スペースの確保をしています	収納場所が少ないため、物の管理方法や整理方法を見直します
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○			適切ではあるがスタッフの増員
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		物の位置を写真で提示したり、予定を貼り出したり、わかりやすくしています	物の位置等をさらにわかりやすくした方がよい箇所もあるので検討し取り組んでいきます
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日清掃をし、順次消毒を行っています。活動内容により必要な物の出し入れをしてスペースを確保をしています	今後も継続していきます
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		子どもの状況・状態に合わせて使用できるようにしています	今後も継続していきます
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		全体で行っています	今後も継続していきます
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		○		今回意向調査の機会を設けたため、意向に沿って改善につなげる予定です
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		いつでも伝えられる環境下であり、必要があれば改善策を考え実施しています	今後も継続していきます
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・受講したい研修があれば参加したり、施設内でも研修を開催しています	来月より定期的な研修の機会を設定しています
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		適切に作成できていると思っている	今後も継続していきます
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成しているか。	○		アセスメントシートを用いて客観的に分析を行い、こども、保護者のニーズに合わせて作成しています	今後も継続していきます
	13	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		計画案を作成後全体で共有し意見交換を行っています	今後も継続していきます
	14	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		職員間で支援内容を共通理解し、支援を行い、利用ごとにそれぞれの目標に対しての記録を行っています	記録を基に支援内容についての話し合いを行い、問題点や支援内容を充実したものにするため意見を出し合う時間を設けていきたい
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		保護者から検査結果をコピーさせていただいたり、面談や送迎時、連絡帳等で情報を得ています	今後も継続していきます
	16	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		参考様式に沿って全ての目標を設定し、具体的な支援内容を設定しています	今後も継続していきます
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		当月担当者が考えた案を基に、全体で具体的な内容を設定しています	今後も継続していきます

の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○	当月担当者が考えた案を基に、季節を感じられる活動を取り入れたり、子どもたちの希望すること等も取り入れながら全体で具体的な内容を設定しています	個別活動、集団活動についてよりよい時間になるように努めています
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせで児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成し、支援が行われているか。	○	専門的支援を取り入れたり、状況に応じて個別学習の時間を設けています。集団活動の時間は設定しており、子どもたちにも定着しています	今後も継続していきます
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○	気を付ける点や支援内容、時間について確認をして支援を行っています	今後も継続していきます
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○	気付いた点は共有し話し合っています	今後も継続していきます
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○	連絡帳の他に利用ごとの各支援目標に対しての様子を記録しています	支援の検証・改善のための時間を多く持てていないため、それぞれの意見を伝え合える時間を取るようにしていきます
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○	定期的にモニタリングできるようにモニタリングの期限を設定したり、毎月の記録も用い見直しの必要性を判断しています	今後も継続していきます
	24	【放デイのみ】放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせで支援を行っているか。	○		地域交流の機会は多く提供できていないので保護者の意向や要望をうかがい検討していきます
	25	【放デイのみ】こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○	様々な場面で自己選択自己決定できるように、子どもたちに聞いたり、選択肢の中から選べるようにしています	今後も継続していきます
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○	児発管が参画しています	今後も継続していきます
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		検討していきます
	28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○		検討していきます
	29	保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○	近隣の公園にて地域の子どもの交流や児童館を利用したことはあります	保護者の意向や要望をうかがい、意向に沿って改善につなげる予定です
	30	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○	連絡帳や送迎時、面談、必要に応じてライン等で伝え合い、共通理解を持っていると思っています	今後も継続していきます
	31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		保護者の意向や要望をうかがい、意向に沿って改善につなげる予定です
	32	【児発事業所・児発センターのみ】併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。			
	33	【児発事業所・児発センターのみ】就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。			
	34	【児発センターのみ】地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			
	35	【児発センターのみ】質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			
	36	【児発センターのみ】(自立支援)協議会・こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			
	37	【放デイのみ】学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○	送迎時の対応、トラブル発生時は直接連絡を取り合うこともあるが、行事や年間計画下校時間等は保護者の方を通じて行っています	学校との連携の仕方については学校と協議していく必要があります

	38	【放デイのみ】就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○	相談支援員を通して情報を得ているが、個別で情報共有は行っていません	必要があれば情報の共有を行っていきます
	39	【放デイのみ】学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○	要望があれば情報を提供するようにしています	今後も継続していきます
	40	【放デイのみ】（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		検討していきます
保 護 者 へ の 説 明 等	41	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○	契約時に丁寧な説明を心掛けています	今後も継続していきます
	42	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○	サービス担当者会議や面談、その他随時送迎時や連絡帳にて確認する機会を設けています	子ども本人の意思や意向を更に引き出したり、聞き取りできるようにしたいです
	43	「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○	わかりやすく伝えることに努めています	今後も継続していきます
	44	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○	定期的な面談の他に毎月面談希望をうかがい、対応しています	今後も継続していきます
	45	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○	コロナ以前には保護者会のような会は行っていたが、きょうだい同士で交流する機会等は設けていません	保護者の意向や要望をうかがい、意向に沿って改善につなげる予定です
	46	こどもや保護者からの相談や苦情、申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や苦情、申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○	いつでも受けられるようにしており、迅速に対応しています	今後も継続していきます
	47	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○	・毎月行事予定やお便りにて活動の様子・内容を発行している・不定期ではあるがブログ、Instagramで発信しています	ブログ・Instagramの定期的な更新を検討します
	48	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○	十分に留意しています	今後も継続していきます
	49	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		今後も継続していきます
	50	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		検討していきます
非 常 時 等 の 対 応	51	【放デイのみ】家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○	面談や必要な支援を行っています	適切に助言できるよう努めていきます
	52	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○	マニュアルはそれぞれ策定しています	保護者への周知の徹底とそれぞれに対しての訓練を検討していきます
	53	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○	計画を策定し避難訓練を行っています	救出やその他の訓練については検討していきます
	54	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○	必要のある児童は事前に確認をしています	今後も継続していきます
	55	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○	アレルギーの児童がある場合には保護者を通じて対応しています	今後も継続していきます
	56	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○	安全管理を十分にした中で支援は行っています	安全計画は作成していなかったので作成します
	57	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		安全計画を作成し周知します

	58	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハット事案があれば報告書をあげ共有し、検討しています	今後も継続していきます
	59	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		研修を行っています	来月より定期的な研修の機会を設定しています
	60	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。		○		今後計画に記載します